

令和5年度（2023年度）日本肺高血圧・肺循環学会 第3回理事会 議事録

日時：2024年3月28日（木）19:00-20:10

場所：Zoom 開催

出席理事：渡邊裕司、桑名正隆、福本義弘、伊藤浩、江本憲昭、大郷剛、小垣滋豊、
鈴木拓児、田中住明、田村雄一、土井庄三郎、安岡秀剛、山岸敬幸
（計13名）

第10回学術集会会長：田邊信宏

出席監事：瀧原圭子

欠席理事：荻野均、片岡雅晴、近藤康博、伊達洋至、辻野一三、福田恵一、室原豊明、安田聡
（計8名）
（敬称略）

資料

会議中、画面共有機能で確認した。

1. 開会

2. 報告事項

①会員数の動向について

- ・2023年3月27日時点で会員688名、2016年発足当初から約2倍となり順調に推移している。
- ・複数年度にわたる会費未納者について、今後対応を検討する必要がある。

会員内訳

	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016
会員（医師）	600	570	544	496	432	411	357	322
会員（医師以外）	64	56	52	43	30	25	19	12
休会	11	10	5	4	5	4	3	-
功労会員	2	11	-	-	-	-	-	-
名誉会員	11							
在籍合計	688	647	601	543	467	440	379	334

入会・退会動向

	2023年度			2022年度			2021年度			2020年度			2019年度			2018年度		
	新規	退会	休会	新規	退会	休会	新規	退会	休会	新規	退会	休会	新規	退会	休会	新規	退会	休会
会員（医師）	37	14	11	65	23	10	55	16	5	75	11	4	35	14	5	62	8	4
会員（医師以外）	9	4	0	8	4	0	11	2	0	13	0	0	5	0	0	6	0	0
合計	46	18	11	73	27	10	66	18	5	88	11	4	40	14	5	68	8	4

②会計報告について

1) 中間報告(2023年4月1日～2024年3月22日)

- ・収入・支出項目および金額を確認した。
- ・「学会賞選考費用」は、学会奨励賞以外の八巻賞・Jamieson CTEPH awardを指す。

収入の部

年会費	5,254,000	円
第 8 回学術集会余剰金	4,057,607	円
バーナー広告	110,000	円
監修料	110,000	円
利息	431	円

支出の部

学会賞選考費用	450,000	円
運営費：		
(事務局運営費・税理士相談等)	821,280	円
(メール配信・HP 修正・会員管理等)	748,696	円
(弔電・供花・郵送代)	22,447	円
消耗品費	112,931	円
雑費	159,813	円
八巻賞	500,000	円
Jamieson CTEPH award	200,000	円
ガイドライン作成料	110,000	円
第 9 回学術集会準備金	1,000,000	円
次年度繰越金(故八巻重雄先生ご寄附残額を含む)	59,368,010	円

2) 学会奨励賞会計報告

- ・ ヤンセンファーマ社から助成を受けているため、別会計となる。
- ・ 学会奨励賞助成の継続のため、今後も 2 倍以上の応募数を目標としたい。

収入の部

運営資金	4,300,000	円
------	-----------	---

支出の部

学会奨励賞（臨床研究賞）3 名賞金	1,500,000	円
学会奨励賞（基礎研究賞）3 名賞金	1,500,000	円
運営費：		
選考委員会（延 18 名）運営/会議費	900,000	円
選考委員会 運営/会議費 振込手数料	10,450	円
通信費、学会ホームページ管理/更新費、 事務用品費、賞状作成費	389,550	円

③次期理事長について

- ・ 2024 年 2 月 27 日開催 新理事長選出会議にて、満票で福本義弘先生が新理事長に選出されたことを確認した。

④第9回学術集会準備状況（福本義弘会長）

2024年8月9日（金）～10日（土）

会 長：福本 義弘（久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門）

副会長：塩瀬 明（九州大学大学院医学研究院 循環器外科学）

田中 良哉（産業医科大学医学部第1内科学）

山岸 敬幸（慶應義塾大学医学部小児科）

会 場：久留米シティプラザ

事務局：田原 宣広（久留米大学病院 循環器病センター）

- ・ 現在プログラム編成中。シンポジウムが増え、7会場となる予定である。
- ・ 一般演題の応募を延長し、現在74件集まった。

⑤第10回学術集会準備状況（田邊信宏会長）

2025年6月14日（土）～15日（日）

会 長：田邊 信宏（千葉県済生会習志野病院）

副会長：田村 雄一（国際医療福祉大学三田病院 循環器内科）

川口 鎮司（東京女子医科大学 膠原病リウマチ内科）

長岡鉄太郎（順天堂大学 呼吸器内科）

高月 晋一（東邦大学大森病院医療センター 小児循環器科）

石田 敬一（千葉県済生会習志野病院 心臓血管外科）

会 場：京王プラザホテル

事務局：千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学

事務局長：須田 理香

（千葉県済生会習志野病院／千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科学）

運営事務局：コンベンションプラス

- ・ 副会長5名、事務局、運営事務局が決定した。

⑥第11回学術集会準備状況（小垣滋豊会長）

2026年6月上旬前後開催を目標

会 長：小垣 滋豊（大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科）

副会長：大郷 剛（国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 肺循環科）

中岡 良和（国立循環器病研究センター研究所 血管生理学部）

武内 徹（大阪医科薬科大学 内科学（IV））

会 場：神戸国際会議場を予定

事務局：石田 秀和（大阪大学大学院医学系研究科 小児科学）

運営事務局：メディカルクオール

- ・ 副会長は専門領域を考慮して、呼吸器領域で打診中である。
- ・ 2026年の主要大会の日程をご存知の場合、共有いただきたい。

⑦PH ガイドンスの準備状況について

- ・ 片岡理事による資料を確認した。4 月第 2 週～約 1 か月間班員と患者会で校閲し、6 月発刊目標である。

⑧学会各賞の応募状況と今後の選考の進め方について

- ・ 2024 年 3 月 28 日現在の応募状況を確認した。
 - ・ 八巻賞 5 件
 - ・ 学会奨励賞 基礎 4 件 臨床 7 件
 - ・ Jamieson CTEPH award 5 件
- ・ 締切が 3 月 31 日のため、特に若手の方の学会奨励賞への応募を呼び掛けていただきたい。

⑨日本小児循環器学会の専門医単位について (山岸理事・土井理事)

- ・ 日本小児肺循環学会理事会にて、小児肺循環研究会の分科会取り下げが承認され、小児循環器専門医制度の単位要件について経過が報告された。
 - ・ 本学会参加により単位が認められるよう 3 月に申請し、4 月の理事会で最終審議される予定。学会統合の経緯や関連性から 5 単位認めていただけるよう、進言する。
- ・ 一方で小児循環器専門医は、日本専門医機構「サブスペシャルティ領域」専門医認定に申請、現在審査中
 - ・ 認定後は単位要件も変更される過渡期ではあるが、現段階では小児循環器専門医制度で 5 単位認められ、より連携が深まるよう働きかけたい。

⑩日本肺高血圧・肺循環学会コメディカルワーキンググループについて (田村理事)

- ・ WG の設立背景、ミッション・ビジョンの策定、初期メンバーの選定、今後のアクションプランについて報告があった。

(資料一部抜粋)

- ・ ミッション：知識・経験の共有を通して肺高血圧症患者さんの全人的サポートを実現する
- ・ ビジョン：
PH 患者さんの 24 時間 365 日の生活の質が向上するよう支援する
PH 患者さんの医療に携わるすべてのスタッフの連携と質の向上を図る
- ・ アクションプラン：
 - (1) 日本における PH 医療・ケアの現状・ニーズ把握
 - (2) 情報発信、情報共有のあり方の検討
 - (3) 日本肺高血圧・肺循環学会認定 肺高血圧ヘルスケアプロバイダー制度の構築

3. 審議事項

①新規評議員候補者について

新規評議員候補者の審議が行われ、3 名の新評議員が承認された。

(1) 谷口 悠 (タニグチ ユウ)

(神戸大学医学部附属病院 循環器内科 助教)

推薦者 江本 憲昭 理事

(2) 楠瀬 賢也 (クスノセ ケンヤ)

(琉球大学医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学講座 教授)

推薦者 田村 雄一 理事

(3) 池田 長生 (イケダ ノブタカ)

(東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 講師)

推薦者 田村 雄一 理事

4. その他

評議員の推薦について

- ・ 現在の評議員は圧倒的に男性が多く、女性枠を設ける提案があった。継続検討する。

5. 閉会

以上

日本肺高血圧・肺循環学会

理事長

長瀬 裕司



議事署名人 (監査)

龍原 至子

